



紡績運転技能実習評価 専門級 学科試験問題

一般知識：運転専門級

1. 次の文で正しいものには○、誤っているものには×で答えよ。（20点）

- (1) 綿繊維は、中空である。
- (2) 短い繊維からつくった糸をフィラメント糸という。
- (3) ドラフトは繊維束を引き伸ばすことで、繊維の平行度を高める一つの方法である。
- (4) 綿番手は1ポンド当たりの長さが840ヤードある糸の太さを1番手という。
- (5) 綿からつくった織物を、絹織物という。
- (6) 織物の三原組織は、平織・朱子織（サテン）・綾織（ツイル）である。
- (7) 糸を縦横（経と緯）に交差したものを織物、ループ状に交差したものを編地という。
- (8) ニットは織物に比べて寸法安定性に優れている。
- (9) 作業は、ムリ、ムダ、ムラのないようにする。
- (10) 職場の「5S」とは、整理(SEIRI)、整頓(SEITON)、清掃(SEISOU)、清潔(SEIKETSU)、仕事(SHIGOTO)のことである。

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
○	×	○	○	×	○	○	×	○	×

2. 次の文の（ ）の中のどちらかを選んで、①または②で答えよ。（20点）

- (1) レーヨン（①天然繊維 ②再生繊維）である。
- (2) コーマ糸の糸質は、カード糸よりも（①良い ②劣る）。
- (3) 右方向に撚った単糸を、（①Z撚糸 ②S撚糸）という。
- (4) 平織は織物組織の中で、経糸と緯糸の交差点がもっとも（①多い ②少ない）
- (5) 糸むらは（①クラシマット ②イブネステスト）で測定する。

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
②	①	②	①	②